

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	2022年 7月 11日
住 所 (法 人 に あ っ て は , 主 た る 事 務 所 の 所 在 地) 大阪市中央区南船場四丁目4-3	氏名 (法 人 に あ っ て は , 名 称 及 び 代 表 名) 東急不動産株式会社住宅事業ユニット 関西住宅事業本部 執行役員本部長 久保 章

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第 4 9 条第 1 項 ☐ 第 4 9 条第 3 項 ☐ 第 5 2 条第 1 項 ☐ 第 5 2 条第 2 項において準用する同条例第 4 9 条第 3 項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築			
工事着工予定年月日		2022年 8月 1日			
工事完了予定年月日		2024年 11月 30日			
建築物 の概要	名 称	(仮称)京都市伏見区御堂前町計画 新築工事			
	所 在 地	京都市 伏 見 区 御堂前町616番1,618番 新町四丁目465番6,大阪町587番			
	構 造	RC造 一部 S造	階 数	地 上 7 階 地 下 1 階	
	敷 地 面 積	4667.89平方メートル	高 さ	19.945メートル	
	建 築 面 積	3382.45平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	15534.35平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床 面積	住 宅	10629.81平方メートル		
		ホ テ ル 等			
		病 院 等			
		物品販売業を営む 店舗等	4904.54平方メートル		
		事 務 所 等			
		学 校 等			
		飲 食 店 等			
		集 会 所 等			
工 場 等					
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE=1.4 B+ランク			
設計者の住所及び氏名の公表について		☐ 公表可 ☒ 公表不可			

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
■ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根：吹付硬質ウレタンフォーム 外壁：硬質ウレタンフォーム保温板2種1号
■ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	住戸の窓にはLow-Eガラスを使用
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明他、高効率設備採用
■ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光パネルの設置
□ 環境への負荷が少ない材料の利用	
■ 地 域 産 木 材 の 利 用	内装材下地として地域産木材を使用
■ 節 水 型 設 備 の 設 置	節水型便器の設置
□ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
■ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数が長い配管材料を使用している。
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	排水管等の配管を可能な限り打ち込みとせず、点検・修理が容易に出来るよう配慮した。
■ 緑 化 の 実 施	京都市地球温暖化対策条例に基づく建築物等の緑化義務規定による緑地を確保。
□ 電気自動車等の充電設備の設置	
■ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	メールコーナーおよび各住戸前に設置
■ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	GWP<50の断熱材を使用
□ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）